

Basic Seminar

メディカルサプリメント
新時代到来※

定期開催 栄養療法をご検討中のすべての医師の皆様へお勧めします

ベーシックセミナー

医師限定
M.D.コース

1日で学ぶ栄養療法のエッセンス

※医療機関においてコンタクトレンズ等の医療機器やサプリメント等の食品の販売を行うことは、当該販売が、患者のために、療養の向上を目的として行われるものである限り、以前から可能ですので、適切に扱われますよう、お願いいたします。平成26年8月28日 厚生労働省医政局総務課 通達

すべての診療科で可能な 栄養アプローチのスタートアップ (オーソモレキュラー栄養療法)

日時: 2018年2月18日(日)
10:00~17:00

会場: AP浜松町

実際の治療プロセスをご紹介します

オーソモレキュラー栄養療法は、血液検査データの生化学的な解釈から始まります。通常の臨床検査の範囲で、患者さんの栄養状態や病態の正確な把握が可能になります。さらに、摂取した栄養素の効果判定や、今後の病態予測を可能とするほか、投薬のみでは対処の困難な原因不明の病態に対してのアプローチも、幅広い診療領域における病態改善症例をご紹介します。まさに、メディカルサプリメント新時代をリードする理論です。

オーソモレキュラー栄養療法症例

<頭痛とめまい、疲労感などで脳外科などを受診。全ての検査で異常なしと言われていた。栄養解析の検査で見つかった栄養バランスの乱れを補正したところ検査データが改善し、多くの症状が消失し便通や肌の改善も得られた。>
(症例出典:新宿溝口クリニック)

37歳 男性

検査項目	初回	9ヶ月後	この期間の栄養素
体重	126	99	<ul style="list-style-type: none"> ・ビタミンB群 ・ビタミンC ・ビタミンE ・不飽和脂肪酸 ・タンパク質 など
血圧	185/115	145/85	
中性脂肪	674	70	
γGTP	85	25	
HbA1c	6.4	4.6	

講師



溝口 徹 先生

医療法人回生會 新宿溝口クリニック 院長
MSS主任講師

神奈川県出身。1990年福島県立医大卒業。横浜市立大学付属病院、国立循環器センター勤務を経て、神奈川県藤沢市に溝口クリニック(現:辻堂クリニック)を開業。ペインを中心に、広く内科系疾患の診療にも従事。

2000年から一般診療に分子整合栄養医学的アプローチを応用し始め、治療が困難な疾患に対する栄養療法を実践し、多くの改善症例を持つ。2003年には、日本初の栄養療法専門クリニック「新宿溝口クリニック」を開業。毎日の診療とともに、患者や医師向けの講演活動を行っている。

新宿溝口クリニックホームページ <http://www.shinjuku-clinic.jp/>
オーソモレキュラー.jp <http://www.orthomolecular.jp/>

講義内容

◆オーソモレキュラー栄養療法とは

◆鉄代謝の評価

~RBC、Hb、Hctでは何もわからない

◆タンパク質代謝を評価する

~AST、ALTは肝機能障害を示す項目なのか?

◆血糖コントロールの評価

~FBSとHbA1cで何がわかるのか?

◆コレステロールについて

~コレステロールと血清リポタンパクとしてのLDL

日時 2018年2月18日(日) 10:00~17:00
会場 AP浜松町(浜松町駅徒歩7分)
対象 医師(同伴であれば医療機関のスタッフの方も)ご参加いただけます
定員 50名
参加費 16,000円(税込。テキスト、昼食代含)
お申込 本誌裏に必要事項をご記入の上、FAXにて/MSSのホームページからもお申し込みいただけます。
お申込期限 2018年2月14日(水)

● 次のステップのセミナーもございます
(MSSご契約済の医師・歯科医師が対象です)

アドバンスセミナー ~血液検査データの深読みを学ぶ~
読み取り編 3月18日(日) 10:00-17:00